

2015年度 第1回 研究会

東日本大震災後の 復興過程に関わる 地域社会比較と 民族誌情報の応用

<http://www.cneas.tohoku.ac.jp/unit/takakura26/index.html>

日時 2015年6月19日（金） 16:00～18:00
場所 東北大学 川内キャンパス
東北アジア研究センター
大会議室（436）（川北合同棟4階）

報告1

高倉浩樹（東北大学）

「津波被災地の農業復興と農民の在来知
—宮城県山元町の事例—」

被災した神楽の調査で知り合った人の農業を調べてみました。

報告2

ゲール・フォンダール（Gail Fondahl）
（ノーザンブリティッシュコロンビア大学）

「Producing Space through Law,
Producing Law in Place」

（法を通してつくられる空間、場の中でつくられる法）

フォンダール氏は東北アジア研究センターに客員教授として滞在。
専門は法地理学であり、主にシベリア先住民の土地権と法の関係性について研究。

主催：
東北大学東北アジア研究センター共同研究
「東日本大震災後の復興過程に関わる地域
社会比較と民族誌情報の応用」

※参加費・事前申し込み等不要。お問い合わせは下記まで。

【事務局】

東北大学 東北アジア研究センター 山口睦（教育研究支援者）
tel: 022-795-3621 e-mail: mutsumi.yamaguchi.d4@tohoku.ac.jp